

# こおりやま広域圏内の図書館をたずねて

※本企画は、「こおりやま広域圏」内の図書館を広くご紹介し、相互利用の促進を図るためのものです。

## VOL.03 三春町立三春町民図書館 令和6年10月1日発行



### 図書館の概要

所在地 田村郡三春町字大町12-1 TEL 0247-62-3375  
開館年 1990年7月

三春町民図書館は、岩江、中妻、中郷、御木沢、沢石の公民館図書室に資料を配本し、その資料の整理や紹介展示などを行っています。三春町役場と近接し、正面に※1明徳門を挟んで三春小学校、その上に※2城山公園があり、図書館及び町役場の背面の丘の上には、※3三春町歴史民俗資料館があります。建物はNTT三春交換所の1・2階部分を利用している官民複合施設で、大きなアンテナが目印です。歴史の街三春にふさわしく、郷土資料が充実しています。

また、幼稚園・保育所と学童保育、その他団体に対し、出前おはなし会(小学校6校に対し、年間計4回実施)「ブックトーク」「資料の出張展示」等の出前サービスを実施しています。

なお、35名程度在籍している「図書館ボランティア」の皆さんが、1日当たり3〜6名前後、それぞれの専門分野、得意分野で活躍し、おはなし会の実施や書架整理作業を担っている点も大きな特色です。町民を対象に外部講師を招き、朗読講習会、読み聞かせ講座、製本講座も実施しています。

蔵書点検は専門業者に委託して実施。  
※は「周辺の見どころ」の同一番号箇所を参照

#### 蔵書数(令和5年度)

(一般) 77,095冊  
(児童書) 26,977冊  
(計) 104,072冊

(電子書籍の取り扱いはありません)

#### 貸出冊数(令和5年度)

(計) 25,105冊

休館日 毎週月曜日、祝日、年末年始、館内整理期間

開館時間 10:00〜19:00(土日は〜18:00)

### 図書館の特色



#### おはなし会室

ボランティアの協力を得て、おはなし会が開催されます。また、ボランティア講習会も実施しています。

- ・就学前児・保護者向け(第2火曜日11:00〜11:30)
- ・3歳〜大人を対象の「特別おはなし会」(年4回程度、土曜午後)
- ・「出前おはなし会」(職員が学校・施設を訪問、随時)

#### 大江文庫/和本の複製

雪村の研究で著名な、三春町出身の作家/画家、大江 孝氏(東京藝術大学油絵科卒、著書として「画僧・雪村〜三春と会津のあしあと〜」「雪村の藝術」他)の寄贈した資料を『大江文庫』とし、また、郡山市在住の安積富士雄氏が作成した和本の複製・翻刻(総数534点/998冊、脚注や翻訳を加え現代に通じるよう工夫)を『安積氏寄贈複製本目録』本編・追加分編(三春町民図書館編集・発行)として所蔵しています。いずれもここでしか見ることのできない貴重な蔵書となっています。



安積氏寄贈複製本を見る郡山市中央図書館若穂田館長



#### クリッピング・コレクション

三春町や田村高校に関する新聞記事をスクラップし、製本した「クリッピング」資料です。これにより過去の新聞記事から当時の様子を研究することができます。

#### 学習コーナー

6席あります。利用にあたっては、カウンターに氏名・利用時間・ロッカー使用の有無を申告し、座席カードの交付を受けて利用します。満席の場合、付近の「まほら」、役場の「さくらホール」、「ライスレイクの家」等の学習コーナーを案内することもあります。

### 司書のお勧めする郷土資料

#### 【三春藩】

三春町民図書館自慢の郷土資料の中でも、特にお勧めする一冊が「三春藩」です。この本は、2023年に出版された、※3三春町歴史民俗資料館の現館長・平田禎文氏の著書で、戦国期〜藩政時代の三春(田村氏・秋田氏関連)の歴史をやさしく解説しており、予約待ちが生じるほどの人気の1冊です。このほか、大江孝氏が寄贈した「大江文庫」及び安積富士雄氏寄贈の和本副本、職員による三春町関連の新聞記事のクリッピング資料が見どころです。また、三春町と言えば「自由民権運動の父・河野広中」の生誕地であることから、河野広中関連の資料も充実しています。



司書の七海さんと「三春藩」



#### 郷土資料コーナー

ここでしか見ることのできない、藩政時代や自由民権運動の父・河野広中関連の膨大な資料が揃っており、研究者にとっては欠かせない聖地です。また、クリッピング資料も充実し、三春の歴史研究に欠かすことができません。

### 周辺の見どころ

※3 三春町歴史民俗資料館(自由民権記念館)  
TEL 0247-62-5263

三春町歴史民俗資料館は、三春の歴史や文化に関する歴史・民俗・考古資料等の調査、収集、保管、公開を目的として昭和58年に開館しました。

中世以来の城下町として栄えてきた三春の文化遺産や、明治初頭の自由民権運動の発祥地として、河野広中をはじめとする民権家の遺品や関係資料を常設展示しています。また、三春町出身の著名な女性登山家・田部井淳子さんに関する資料も充実しています。

三春小学校



#### ※1 明徳門

江戸時代の藩政所時代から使用されている歴史ある門です。

※2 三春城跡/城山公園

三春城最初の城主であった田村氏は、坂上田村麻呂の末裔を称し、田村清顕の娘・愛姫が、伊達政宗の正室となりました。この田村氏の改易後、蒲生氏等の支配を経て、加藤氏、松下氏が三春城に入り、1645年より明治維新までは、秋田氏が三春を治めました。三階魯や八十五畳敷の大広間を備えた本丸御殿等があった三春城の跡地は、現在は城山公園となっています。また、町役場庁舎部分にあった藩講所(藩校)の門(※1明徳門)は、移築され、三春小学校の門として使用されています。

三春交流館「まほら」

丘の頂上

←郡山 国道288号線 船引→

↑三春駅

田村大元神社

三春町民図書館  
TEL 0247-62-3375

三春町役場



歴史民俗資料館外観



【三春の商家】



【秋田家定紋付甲冑】

### 編集後記

平成元(2019)年10月に開始された「こおりやま広域圏」内の図書館の相互利用を促進して交流を深めるため、令和6(2024)年1月からスタートしたこの企画も、3回目となりました。今回は相互利用も多く、地理的にも近い三春町民図書館を紹介いたします。郡山市も、西田町・中田町の一部が旧三春藩領だったこともあり、その点でも身近な図書館と言えます。

作成:郡山市中央図書館管理係 TEL 024-923-6601